

# 「健康・医療イノベーション学 I」アンケート集計結果

回答者数 96名

## Q1 受講したきっかけ(必修以外)

- ・体育の授業で紹介された。法学部でも医療に関する分野があると聞き、興味の幅を広げたかった(法学部)
- ・健康科学の先生からの紹介。留学生として日本の医療システムなどを知りたかった(外国語)
- ・紹介のチラシを見て。もともと医工学に興味があった(工学部)
- ・5年間裕福な方への医療コーディネーター的な役割の相談業務に従事していたため、最新医療や医療ツーリズムに興味があった(医学部・47歳)
- ・学部長にすすめられた(歯学部) / ・医療知識を勉強したい(言文)
- ・必修だったが、以前から国際医療に関心があった / ・将来に生かしたい
- ・医学部医学科の授業が受けられる数少ない機会だから(人間科学部)
- ・医療イノベーションの「医療」という文字に目がくらんだ(外国語学部)
- ・シラバスを見て、面白そうなテーマが多かった(法学部)
- ・1セメスターの再生医学でのプロモーション(外国語)
- ・歯学部の学生として医療全般を学ぶことが大切だと思った(歯学部)
- ・医療に興味があり、専門分野以外のことも学びたかった(理・生)

## Q2 講義内容について

【内容】	
大変興味深かった	31
まあまあ興味深かった	54
あまり面白くなかった	9
全く面白くなかった	1
無回答	1

- ・医学を学ぶ上で欠落しがちな「国際」という視点を補えた / ・多種多様でよかった
- ・国際医療について。海外の現状など / ・国際的に係わる際の心構え・状況がよくわかった
- ・馬場先生と中田先生の講義が興味深かった。スポーツ医学、海外留学に興味を持った。
- ・未来医療などの知識が少なく、頭に入ってきづらかった / ・眠くなった
- ・将来像がより現実に近づいた。
- ・難民キャンプや紛争解決には何をすべきかの話は今しか授業では学べないので面白かった。
- ・たまに医学序説と同じ内容のものがあった
- ・毎回似たり寄ったりで新鮮味がなかった。講師個人の話はおもしろかった
- ・医療通訳についてもっと掘り下げてほしかった。先進・先端医療では話が少し抽象的すぎた。
- ・興味深い話もあれば、つまらないものもあった

【難易度】	難しかった	11
	適度であった	83
	易しかった	1
	無回答	1

- ・症例の紹介などは興味深いが難しかった(工学部)
- ・表や写真などで専門知識のない一回生にもわかりやすかった
- ・最新医療知識がとてもわかりやすかった
- ・国際医療など規模の大きい事柄を考えるのが難しい
- ・未来医療の部分が医療用語が多く出てきて難しかった(法学部)
- ・知らない分野も効果的なスライドで平易に説明してくれた
- ・用語説明をされないことがあった

### Q3 「未来医療」「国際医療」に対する、受講前・受講後の考えの変化 【未来医療・国際医療について】

#### ●受講前

関心があった	30
あまり知らなかった	65
無回答	1

#### ●受講後

関心がある	86
あまり関心はない	9
無回答	1

#### 【自分の将来像について】

##### ●受講前⇒受講後 ※ ⇒のない場合は、受講前・後 変化なし

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学研究者⇒国際的な視点を持った人材</li> <li>・外資系⇒外資系、通訳</li> <li>・国税徴収官⇒国税徴収官、外交官</li> <li>・外科医⇒医療制度を整える側</li> <li>・小児科⇒小児科、スポーツドクター</li> <li>・救命救急⇒海外での救命救急</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・内科⇒スポーツ外科</li> <li>・日本の第一の医師⇒国際的な医師</li> <li>・メキシコにおける肥満対策</li> <li>・海外医療</li> <li>・肝臓の研究・治療</li> </ul> |
|---|---|

#### 【将来「未来医療」「国際医療」に係わりたいか？】

#### ●受講前

はい	42
いいえ	48
どちらでもない	1
無回答	5

#### ●受講後

はい	54
いいえ	36
どちらでもない	1
無回答	3
わからない	2

#### Q4 Q3で将来「未来医療」「国際医療」にかかわりたいと答えた人の具体的な考え

- ・工学の分野からのアプローチにより、新たな治療法などをさらに開発したい(工学部)
- ・この分野への関わり方は多種多様だが、「医師にしかできない」使命を果たしたい。だから医学を修得するまでは具体的な形は描きづらい。

- ・医療の面で国際的な支援がしたい / 医療だけでなく、文化の理解度も高めて多くの人と交流したい
- ・他分野と融合し、協力して未来医療に係わりたい。
- ・国内外で未来医療を受ける方に対して、医療コーディネーター的役割スタッフ
- ・医療制度をその土地、その時代に最適なものにするようにしたい
- ・発展途上国に行き、自分にできる限りのことをする / 発展途上国への援助
- ・最先端も大切だが、同時に予防医学として体への侵襲の少ない医療の研究、推進をしたい
- ・少子高齢化による医療への期待が高まる中、アジアなどの新マーケット参入を自分達が率先すべき
- ・異なる文化的背景をもつ人に対する配慮を忘れず、満足のいくサービスを提供したい
- ・未来の先端医療によって今まで治せなかった患者を治したい
- ・もう少し詳しく医療の基礎を勉強してから考えたい。関心はある
- ・新たに開発された機器、薬品などを積極的に取り入れる
- ・医療を享受できなくて困っている人達を減らしたい。世界が平和に向けて歩いていけるような仕事がしたい。
- ・医療通訳になれたらと思った。 / 言葉の壁による齟齬の解消(外国語学部)
- ・具体的にはわからないが、何かで係わりたい / 医師、研究の双方にてかかわりたい
- ・阪大歯学部につかかっているのが日本を引っ張り、世界に目を向けて歯科医療発展に寄与したい
- ・外国の医療の実態を実際に足を運んで肌で感じたい(歯学部)
- ・違う分野の専門家と関わり、未来共生をすすめる研究者
- ・日本の高度医療が外国で実現できるような医療機器の開発(工学部)

## Q5 感想・要望

- ・医学だけでなく、国際的な話、留学の話など多種多様な話が聞けてよかった
- ・5限にやると集中力がない
- ・必修でなくても良い(興味のある人、ない人がいるため)、ゼミの単位なら良いかも
- ・様々な分野で活躍している人の話が聞けて有意義だった。 / 教養の間くらいは医療以外の話も聞きたい
- ・将来へのモチベーションになった / あらゆる方面から医療について論じていてよかった。
- ・異分野の講師が増えるとより良い
- ・良かったので後輩にも受けてほしい / 次期 Semester も他学部が受講できるように(薬学部)
- ・医学部といってもまだ1~2年生なので、あまり医学部を意識しなくても
- ・多岐に渡る内容の授業を今後ともお願いしたい / この授業のⅡがあればよいと思った
- ・先端医療が難しくついていけなかった。先端医療と国際医療で授業自体を分けたらどうか。授業感想に質問があれば次の授業で紹介し、解説もスライドで流してほしい(法学部)
- ・ワークショップ形式で進めるのも良いのでは。 / 内容が重複している部分が多かった
- ・今回は座学のみなので、次回は実際に自らの手で体験・経験できるような授業を受けたい
- ・概念等は最初の数回でコンパクトに説明し、その上で先生方の現場での経験等に基づいた話をしてほしい。もう少し体系的に
- ・未来/国際を一つの科目にまとめているからか、あまりに統一性がなかった。個々の講義で貴重な話が聞けただけでもいい。
- ・「実際はこうだ」という話が多かったが、では具体的にどうしていくか、という内容は乏しかった
- ・もう少しインタラクティブな講義にするか、生徒間で議論させる方が良い。話を聞いてレポートを書くだけではこの科目の必要性を感じない
- ・レポートを書く時間が短すぎる。毎回、次週提出でもよいのでは。